

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●菊花賞はキタサンブラックが優勝

10月25日(日)の4回京都7日・第11レースとしておこなわれた菊花賞(G I)では、キタサンブラック(牡3歳/栗東・清水久詞厩舎)が優勝、G I初制覇を果たしました。キタサンブラックの馬体重530^{kg}は、2004年・デルタブルースの526^{kg}を更新する菊花賞史上最重量での勝利。セントライト記念勝ち馬の菊花賞制覇は1984年のシンボリルドルフ以来31年ぶり10頭目、日本ダービーふた桁着順馬(キタサンブラックは14着)の菊花賞制覇は1980年のノースガスト以来35年ぶり8頭目のこととなります。

●福永祐一騎手が1824勝、キングカメハメハ産駒が1259勝を達成

10月25日(日)の4回京都7日・第4レースではアットザシーサイドが1着となり、同馬に騎乗した福永祐一騎手(栗東・フリー)は、JRA通算1824勝を達成しました。これは中館英二元騎手の持つ1823勝を抜き、JRA史上第9位の記録となります。またこの勝利により、キングカメハメハ産駒のJRA通算勝利数が1259勝となりました。これはヒンドスタン産駒の1258勝を抜き、JRA史上第8位の記録となります。

●秋の新潟リーディングジョッキーは松若風馬騎手

10月25日(日)の3回新潟4日をもって秋の新潟開催が終了し、6勝をあげた松若風馬騎手(栗東・音無秀孝厩舎)が開催リーディングジョッキーとなりました。

●A.シュタルケ騎手に短期騎手免許交付

アンドレアシュ・シュタルケ騎手に対し、短期騎手免許が交付されました。期間は10月31日(土)から11月29日(日)で、身元引受調教師は友道康夫調教師(栗東)、身元引受馬主は吉田和美氏となっています。

●スイートサルサ、アルキメデスの競走馬登録抹消

2015年福島牝馬S(G III)勝ち馬スイートサルサ(牝5歳/美浦・菊川正達厩舎)は、10月22日(木)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績は19戦5勝で、今後は北海道日高町のシンボリ牧場にて繁殖馬となる予定です。2013年朝日チャレンジC(G III)勝ち馬アルキメデス(牡6歳/栗東・藤原英昭厩舎)は、10月28日(水)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績13戦6勝・海外1戦0勝で、今後は北海道日高町のダーレー・ジャパン・ファームで乗馬となる予定です。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●JBCにホッコータルマエ、ダノンレジェンド、サンピスタ参戦

JBCクラシック(Jpn I、11月3日、大井、2000^円)は、ホッコータルマエ、昨年の覇者コパノリッキー、クリソライトに、上がり馬サウンドトゥルーが挑むという図式になり、他にJRAからはニホンピロアワーズ、グランドシチーが出走の予定です。

JBCスプリント(Jpn I、11月3日、大井、1200^円)は、前6走で重賞5勝のダノンレジェンドが中心、以下ノーザンリバー、ベストウォーリア、昨年の優勝馬ドリームバレンチノ、レーザーバレット、コーリンベリーの順に有力視されます。

JBCレディスクラシック(Jpn I、11月3日、大井、1800^円)は、連覇を狙うサンピスタ、アムールプリエ、トロワボヌール、3歳馬ホワイトフーガの4頭の争いに絞られ、他にJRA所属馬ではカチューシャ、キャニオンバレーも出走を予定しています。

●エネスクらが出走、11月5日の北海道2歳優駿(門別)

北海道2歳優駿(Jpn III、門別、1800^円)は、エネスク、タービランズ(北海道)、牝馬タイニーダンサー(北海道)が優勝候補、以下ナンヨーファミユ、キーパンチャー(北海道)、スティールキング(北海道)、キョウエイギア、マイネルアトウまでが争覇圏内と考えられます。

★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

●豪G1コックスプレートは1番人気のウィンクスが圧勝

オーストラリア最大の馬齢戦、コックスプレート(芝2040^m)は10月24日、メルボルン郊外のムーニーヴァレー競馬場に14頭を集めて行われ、1番人気のウィンクス(牝4歳、父ストリートクライ)が好位の最内追走から4コーナー手前で先頭に立ち、2番人気のクライテリオン(豪G1・4勝)に4馬身 $\frac{3}{4}$ の差をつけて快勝しました。勝利騎手H.ボウマン、調教師C.ウォラー。これで5連勝、通算15戦9勝で豪G1・3勝目。アイルランドから遠征したハイランドリール(牡3歳、A.オブライエン厩舎)は3番人気で3着。

●英G1レーシングポストTは人気薄のマーセルが優勝

英国の今季最終G1レーシングポストトロフィー(2歳、芝・直線1^{マイル})は10月24日にドンカスター競馬場で行われ、7頭立てで最低人気のマーセル(牡、父ローマン)が最後方の外から差し、ヨハネスフェルメールに1馬身 $\frac{1}{2}$ の差をつけました。これで3戦2勝、重賞初勝利。勝利騎手A.アッゼニ、調教師P.チャプルハイアム。3戦3勝で断然人気のファウンデーションは3着。